

国際政治

145

天安門事件後の中国

日本国際政治学会編

序論 中国の政治外交 天安門事件とその後	国分良成
中国外交における象徴としての国際的地位	川島真
天安門事件前後の人民代表大会	加茂具樹
天安門事件以後の民族問題とその国際化	星野昌裕
天安門事件後の中国人権状況の変容とその政策過程	東郷育子
一九九〇年代の中国外交と日本	兪敏浩
胡錦涛時代の幹部管理制度	諏訪一幸
一国二制度下の香港メディアと対日報道	飛鳥田麻生
「特殊」論と「普通の国」論の狭間	伊藤剛

<書評>

細谷千博・入江昭・大芝亮編 『記憶としてのパールハーバー』	井上茂子
韓培浩著 『韓国政治のダイナミズム』	倉田秀也
アン＝マリー・スローター著 『新たなる世界秩序』	三浦聡
池田慎太郎著 『日米同盟の政治史』	中北浩爾
ウィリアム・C・カービー編 『現代中国における自由の領域』	東野裕人
宮城大蔵著 『戦後アジア秩序の模索と日本』	佐藤晋

2006年8月刊